

第2回エリア懇談会を開催しました。

第2回エリア懇談会では、第1回エリア懇談会で出された意見を元に、ディスカッションテーマを設定し、それぞれの地域資源や課題、取組などについて、意見交換を行いました。

開催概要

日 時： 平成26年11月6日（木）18時30分から20時
場 所： 両国一丁目町会会館
出席者： 両国一～四丁目町会、千歳連合町会、両国料理飲食業組合、吉良邸跡保存会
計12名
事務局： 墨田区都市計画課、観光課 計6名

地域資源や賑わいを面的にひろげる テーマに関する意見

賑わいのイメージ・地域への波及効果

- ・ まちの賑わいとは具体的にどのようなイメージなのか。観光客が増えることが賑わいなのか。地域住民による賑わいなのか。
- ・ 地域のイベントに遠方から団体バスなどで訪れる観光客は、あまり地域で買い物、飲食をしない傾向にある。地域への波及効果について考えたい。

まちのイメージづくり・両国は「相撲」のまち

- ・ 両国の最大の資源は相撲である。
- ・ 相撲の資料館や相撲大学（相撲体験ができる）を設けるなど、相撲を活用していきたい。
- ・ 午前中に朝稽古を見学できるようにできないか。

馬車通りの賑わいづくり

- ・ 馬車通りは、ファッション通りを目指して電線地中化、道路整備も行われた。
- ・ 馬車通りは、ファッション通りとしてイベントなどが行われてきたが、現在は行われていない。
- ・ 繊維産業によってまちが発展してきたという歴史がある。しかし、企業が海外に移転してしまい、現在は産業集積していない。
- ・ 日本橋の堀留町、横山町などに問屋があり、両国の繊維関係の工場にたくさん注文が来ていた。

地域資源について

- ・ 歴史的資源については、いわれなどの正しい共通認識が必要である。
- ・ 豎川を挟んで南北に由緒ある地域資源がひろがっている。

まち歩きのしかけづくり

- ・ まち歩きを多くの人に知ってもらいたい。
- ・ スマートフォンで現在地と重ね合わせて、まち歩きのポイントがわかるようにするとよい。
- ・ 回向院から吉良邸跡までは多くの人が立ち寄る。吉良邸跡からのルートを考えるとよいのではないか。
- ・ 有名な和菓子屋などの食に関する資源も PR するとよいのではないか。
- ・ 江島杉山神社周辺で、まち歩きの途中でお茶を飲めるような休憩スペースができるとよい。
- ・ 両国の魅力が集約された施設を作れば、そこを起点に足を延ばしてもらえるのではないか。

その他の意見

街並みやまちの顔づくり

- ・ 両国駅周辺をまちの顔としてきれいにした方がよいのではないか。
- ・ 大きな通りの街並みをきれいにした方がよいのではないか。

本所警察署跡地の利活用も一緒に考えたい

- ・ 地域で連携できるものがあれば、意見をまとめて提案していきたい。
- ・ 警察署跡地の利活用についても、一緒に考えることが必要ではないか。